

幸せ実感調査隊かわら版 【vol. 7】

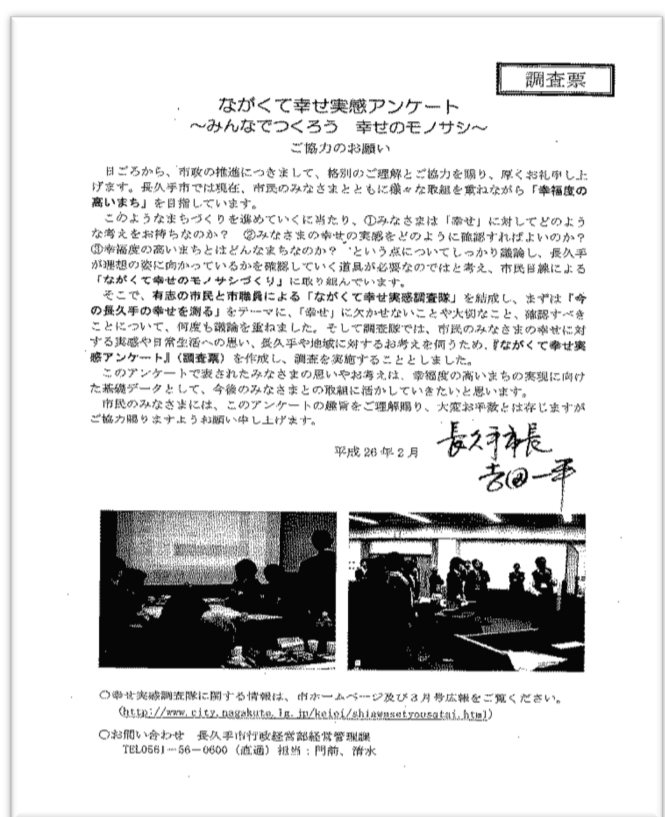
「第7回ながくて幸せ実感調査隊ミーティング」を開催

ながくて幸せ実感アンケート票 が完成しました。

市が目指す市民一人ひとりの幸福度が高いまちに向けて、『ながくて幸せ実感調査隊』の第7回ミーティングを開催しました（平成26年2月12日）。

現在の長久手がどのような状態にあるかを把握する「ながくて幸せ実感アンケート」の実施に向けて、有志の「市民と職員」である調査隊が今まで何度も熱い議論を重ねてきました。

第7回ミーティングでは、調査隊全員の思いが形となり、「ながくて幸せのモノサシづくり」の基礎となる、「ながくて幸せ実感アンケート」が完成しました。



調査隊の笑顔が「ながくて幸せ実感アンケート」完成の達成感を表しています。



第7回のミーティングでは、始めに第5回、第6回のミーティングで議論してきたアンケートの修正内容を最終確認しました。

その後、メンバーから市長に対してこれまでの幸せ実感調査隊の活動報告を行い、作成したアンケート票を市長に手渡しました。

【ながくて幸せ実感アンケートについて】

- 「今の長久手の幸せを測る」をテーマに、「幸せ」に欠かせないことや大切なこと、確認すべきことについて、議論を重ねてきました。そして、市民のみなさんの幸せに対する実感や日常生活への思い、長久手や地域に対する考えを伺うため、調査を実施することとしました。
- 市民のみなさんの幸せ感を始め、健康、子育て・教育、環境、つながり、防災・防犯、福祉、文化・生涯学習、生活インフラの分野ごとに関する調査を行い、幸福度の高いまちの実現に向けた基礎データとして、今後の取組に活かしていきたいと思えます。
- 今後は市内在住の5,000名（無作為）を対象にアンケートを実施します。